

ようじえんだより 2022年度5月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

5月主題『心地よく』

主題聖句：子どもたちをわたしのところに来させなさい

マルコによる福音書 10章 13～16節

- ☆ 0歳児：神さまに守られて安心して過ごす。好きな保育者のそばで、いろいろなものに手をのばす。戸外に出て心地よい風に吹かれたりきれいな花を見る。(保育者は)おだやかなまなざし、やさしい言葉かけをしながら一人ひとりを大切に受け入れる。
- ☆ 1～2歳児：さんびかに親しみ、心地よさを感じる。保育者に受けとめてもらい、少しずつ自分を表現する。新しい環境や生活リズムに慣れて、興味が広がる。(保育者は)一人ひとりの発達に応じて関わり、言葉かけをしていく。
- ☆ 3歳児：日常の中で保育者や友だちと讃美歌を歌い、お祈りし、神さまを身近に感じる。遊びに集中しながら、周りの子どもや保育者を感じる。木々の葉、空の色、吹く風などに心を澄ませ、自然の中に生かされている心地よさを感じる。(保育者は)一人ひとりの遊びや生活の様子をとらえ、連携しながら個々の思いに寄り添う。
- ☆ 4～5歳児：神さま・イエスさまと一緒にいてくださることを喜び、安心する。好きなことに心を寄せ、自分らしさをもって過ごす。春から夏への移り変わりの中、心身を解放し、喜んで過ごす。(保育者は)一人ひとりの声(言葉)をゆったりと聴き、思いを受けとめる。

危機管理の要諦は・・・

新型コロナウイルス感染が十日町幼稚園でも拡大してしまいました。4月は新しいスタートの時であるのに、新入園児は慣らし保育すら終わっていないお子さんもいて、正直「4月はスタートすらできなかった…」という思いです。

危機管理の要諦は「最初が肝心」とよく言われます。最初に状況をよく把握して厳しめに対処し、徐々に現状に合わせた対応に変えていくことが肝要などと聞きます。確かにその通りであると思いますし、そのような危機管理の要諦はこの先も不変なのだろうと思います。しかし同時に危機に陥った際にどのように対応す

るか、も大切なことであると感じています。

大切なのは前向きな“振り返り”

人間は誰しも必ず失敗するもので、失敗を減らす努力は必要ですがゼロにはできません。大切なことは、起こったことを振り返り、反省することです。十日町幼稚園の職員会議では「保育の振り返り」をととても大切にしています。その時の子どもの様子はもちろん、周囲の子どもや職員自身の動きや気持ちまでも確認していきます。その時のポイントは「決して責めない」ということ。自覚的に「あ、そういうことか」と腑に落ちる振り返りで人は成長していきます。

園長：久保田愛策

年間主題『つながって～今、わたしを生きる～』

主題聖句：主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも 主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。 旧約聖書 詩編121編7～8節